



鈴鹿第7地域包括支援センターだより

皆さん、こんにちは！地域包括支援センターが新体制になってから早いもので1年たちました。また気持ちを新たに、地域福祉の増進に努めてまいります。よろしくお願い致します。

地域包括支援センター利用のご案内

■地域包括支援センターって何？

地域包括支援センターは、地域の高齢者の健康・生活・財産・権利などを守るため、介護保険の保険者である鈴鹿亀山地区広域連合が設置している公的な総合相談窓口です。日常生活圏域によって、担当となるセンターは決まっており、鈴鹿市には8か所設置されています。また地域包括支援センターの後方支援などの役割をもつ基幹型地域包括支援センターが市内1か所設置されています。

■センターの役割って何？

高齢者本人やその家族、高齢者を見守る地域住民の方々から、高齢者の暮らしについての悩み事や困り事など様々な相談に応じ、住み慣れた地域で安心した生活を続けられるよう、介護・福祉・医療などの関係機関と協力して支援を行います。相談内容に応じて介護保険サービス・医療制度・各福祉サービスなどにつなげ、高齢者の皆さんの生活を支えていきます。

■センターにはどんな人がいるの？

主任ケアマネジャー・保健師(看護師)・社会福祉士の専門職が配置され、それぞれの専門的な知識や経験を活かし、チームとして支援を行っています。またセンターにはケアマネジャーが在籍しており、要介護認定において『要支援1・2の認定を受けた人』、『生活機能の低下がみられた人』の介護保険サービス利用の支援を行っています。

**地域包括支援センターは
『高齢者のなんでも相談窓口』です！**

どこに相談していいか悩んだら・・・

まずは地域包括支援センターへご相談ください。相談は無料です！



鈴鹿第7地域包括支援センターりんどう

住所：鈴鹿市南若松町1番地

伊勢マリンホーム内



電話：380-5280



《スタッフ》

主任ケアマネジャー 青島・伊藤

保健師 森重

社会福祉士 高畑・横地

ケアマネジャー 椎名・堀口・山本

事務員 片川